

次世代教員養成プログラム実施案(概要)

<p>プログラム策定の目的</p>	<p>次世代を担う教員には、必要な知識と技能を基盤として、答えが一つに定まらない問題に自ら解を見いだしていく思考力・判断力・表現力等の能力、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度が求められている。</p> <p>そこで、奈良県教育委員会と奈良教育大学等の関係大学とが連携し、高等学校での2年間のプログラムとそのプログラムの主旨を踏まえた大学での4年間の教育を併せた、計6年間の指導を通して、将来の奈良県教育を担う人材を養成する。</p>
--------------------------	--

	検討スケジュール	第1期生のスケジュール
平成28年度	<p>・9月 プログラム策定委員会設置(平成29年8月まで)</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><u>プログラム策定委員会(H28)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良教育大学 ・奈良県教育委員会 ・教育類型設置高校の関係者 </div>	
平成29年度	<p>・9月 プログラム実行委員会設置</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><u>プログラム実行準備委員会設置(H29)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良教育大学 ・奈良県教育委員会 ・奈良県内に大学法人が置かれている教員養成大学 </div> <p>・年度末 参加大学における入試での取り扱い公表</p>	
平成30年度	<p>・4月 プログラム概要公表</p> <div style="border: 1px solid orange; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><u>プログラム実行委員会設置(H30～)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・奈良教育大学 ・奈良県教育委員会 ・奈良県内に大学法人が置かれている教員養成大学 </div>	<p>・7月 参加者募集</p> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><第1期(前期)プログラム></p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校2年生80名程度対象 ・教育類型の生徒は優先 ・校長推薦が必要 ・面接の実施 </div> <p>・10月～2月(月1回程度)開講</p> <p>・3月 小論文等試験、修了認定</p>
平成31年度		<div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><第1期(後期)プログラム></p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期プログラム修了認定者 </div> <p>・4月～8月(月1回程度)開講</p> <p>・9月末 小論文等試験、修了認定(観点別評価)</p> <div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><大学入試></p> <p>※参加大学は、プログラム修了認定者に対して、加点または免除を行うことができる。</p> </div>
⋮		<p>・奈良県内公立小学校で教育実習を行う。</p>
平成35年度		<div style="border: 1px solid orange; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><第2期プログラム修了認定></p> <p><教員採用試験></p> <p>※プログラム修了認定者のうち、大学長の推薦を受けた者、かつ奈良県内公立小学校で教育実習を行った者は、採用試験一次試験を免除される。</p> </div>

次世代教員養成プログラム実施（案）

■プログラム策定の目的

次世代を担う教員には、必要な知識と技能を基盤として、答えが一つに定まらない問題に自ら解を見いだしていく思考力・判断力・表現力等の能力、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度が求められている。

そこで、奈良県教育委員会と奈良教育大学等の関係大学とが連携し、高等学校での2年間のプログラムとそのプログラムの主旨を踏まえた大学での4年間の教育を併せた、計6年間の指導を通して、将来の奈良県教育を担う人材を養成する。

■プログラム策定委員会の設置（平成28年9月～平成29年8月）

プログラム策定委員会においてプログラム原案を作成する。

○委員会の構成

- ・奈良教育大学
- ・奈良県教育委員会
- ・教育類型設置高校の関係者

○プログラム構成要素

協議により決定する。

■プログラム実行委員会（平成29年9月）

プログラム実行準備委員会でプログラム原案を検討するとともに、実行に向けた役割分担等を行う。

○委員会の構成

- ・奈良教育大学
- ・奈良県教育委員会
- ・奈良県内に大学法人が置かれている小学校教員養成系大学（畿央大学、帝塚山大学、奈良学園大学、大和大学、白鳳短期大学）

■プログラムの実施

○プログラム内容の発表（平成30年4月）

プログラムの内容を県内高校2年生に周知する。

○プログラム募集等（平成30年7月）

募集人数を80人程度とする。ただし、県内高校において教育類型で学習する生徒は原則として優先的に受け入れる。校長推薦を必要とする。

○面接の実施（平成30年8月）

プログラム応募者全員を対象にして意欲等を確認するために面接を実施し、参加者人数を確定する。

○プログラムの実施（平成30年10月）

△平成30年度

10月から2月において月1回程度、原則土曜日に県立教育研究所等において開講する。（1回のプログラムは3時間程度とする。）また、3月に小論文等による試験を行う。

△平成31年度

4月から8月において月1回程度、原則土曜日に県立教育研究所等において開講する。（1回のプログラムは3時間程度とする。）また、9月に小論文等による試験を行う。

■プログラム担当者

2年間の約10回プログラムの内、奈良県教育委員会は3回、奈良教育大学は3回、それ以外の大学はそれぞれ1回担当することを原則とする。

■第1期（前期）プログラム講習修了認定（平成30年度）

○プログラム講習修了認定委員会の構成

- ・奈良教育大学
- ・奈良県教育委員会
- ・奈良県内に大学法人が置かれている教員養成系大学

○認定内容（例）

- ・出席状況
- ・課題提出状況
- ・受講態度
- ・小論文等試験

○修了認定

平成30年3月に修了認定を行う。合格者は第1期（後期）プログラムを受講することができる。

■第1期（後期）プログラム講習修了認定（平成31年度）

○プログラム講習修了認定委員会の構成

- ・奈良教育大学
- ・奈良県教育委員会
- ・奈良県内に大学法人が置かれている教員養成系大学

○認定内容（例）

- ・出席状況
- ・課題提出状況
- ・受講態度
- ・小論文試験等

○修了認定

平成31年9月に修了認定を行う。観点別に評価を行う。

■参加大学は大学入試において第1期（後期）プログラム修了認定者に対して加点または免除することができる。

※参加大学はプログラム修了認定者の大学入試での取り扱いについては、平成29年度末に公表するものとする。

■第2期プログラム講習修了認定

プログラム実行委員会に属する大学長は、プログラムの主旨を踏まえた大学での4年間の学習状況及び奈良県内公立小学校での教育実習の状況等を基に、第2期プログラム修了認定を行う。

■奈良県公立学校(小学校)教員採用試験免除

第2期プログラム修了認定者で、かつプログラム実行委員会に属する大学長が推薦するものは、奈良県教員採用試験の1次試験を免除する。